



CLIP

2022
号外



活動する団体を紹介します

2021.11.4 取材

伊賀トレイルランナーズクラブ

代表者：恵川裕行さん
会員数：4名

今回は、「伊賀トレイルランナーズクラブ」を紹介します。トレイルランニング（トレラン）とは舗装路以外の野山を走るスポーツです。恵川さんにお話を伺いました。



活動の目的と活動内容を教えてください

2014年に設立し、トレランの普及、伊賀地域での生涯スポーツとしての確立、自然環境保護の3つを目的に活動しています。

活動内容は、「忍者トレイルランニングレース」というレースの企画運営や関連イベントの開催、また、不定期ですが練習会を行っています。

活動を始めようと思ったきっかけは？

2013年に初めてトレイルランニングレースに出場しましたが、その頃は情報収集にとっても苦労しました。インターネットやSNSなどでレースの情報や山の地図を集め、独学で色々なことを試しながら練習をしていました。もし、私たちのクラブのようなコミュニティがあれば、トレランを始めたいと思う人にとって、とても便利なんじゃないかと思ったのがきっかけです。



やりがいを感じる時はどんな時？

最近、伊賀の山に訪れた人のSNSの投稿などを見る機会が多くなりました。私たちのクラブの活動を通じて伊賀を知ったという内容を見るととても嬉しくなります。

これをきっかけに伊賀を好きになって、移り住んでくれたり、アウトドアに関わる仕事をしてくれるようになればいいと思います。

これからの目標は？

コロナ禍によって、クラブの活動にも、一人ひとりの生活にも、さまざまな影響や変化が出ています。しかし、この時期だからこそ出来る情報発信などの活動を行い、世界中から伊賀を注目してもらって、多くの人に伊賀へ訪れていただけたらいいなと思っています。

みんなで応援する住民活動 N-1 グランプリinいが2021

投票結果発表・表彰式



N-1グランプリとは

N-1グランプリは「自分たちの活動を広くみんなに知ってもらいたい」、「活動する仲間を増やしたい」、このような思いを込めた活動紹介パネルを作成し、地域でがんばる住民活動団体をより多くの人に知っていただき、住民自らが団体を応援するとともに行政が表彰する事業で、伊賀市・笠置町・南山城村・山添村で取り組んでいます。

令和3年7月1日から8月31日までパネル出展の応募を受け付け、22団体がエントリーしました。

10月1日から11月15日まで各市町村の会場で活動紹介パネル展とグランプリ投票を開催し、1,061票の投票をいただきました。ありがとうございました。投票者の中から抽選で10名に地域の特産品を送りました。

グランプリの結果発表および表彰式・交流会を、令和4年1月28日（金）ゆめぼりすセンターで開催しましたので、その様子を紹介합니다。

お問い合わせ

伊賀市市民活動支援センター

月曜日～土曜日（年末年始を除く）午前9時～午後5時

※交流スペースは、ゆめぼりすセンターの利用状況によって日曜・夜間の使用可。

ただし予約が必要

伊賀市ゆめが丘 1-1-4（ゆめぼりすセンター内）

TEL 22-1511 FAX 22-0317

E-MAIL : igasksc@ict.ne.jp



ブログ



フェイスブック

支援員の河野です。
相談・お問い合わせ
お待ちしております。



グランプリ投票結果

グランプリ
ブックカフェひろせ (山添村)
「ふれあいの里山スタイル」
得票数…271票



エントリー団体紹介(エントリー順)

団体名	市町村名	取り組みの名称
伊賀市食生活改善推進協議会	伊賀市	三重とこわか国体提供弁当レシピ考案事業
阿波地域住民自治協議会	伊賀市	まごのて号班事業
ふるさとづくり上高尾の会	伊賀市	「ふるさと上高尾」を残す
「柘植の斎王群行」ひきつぎ隊	伊賀市	「柘植の斎王群行」を後世に伝えるための関連事業
フォークソングを歌おう会	伊賀市	懐かしい歌の全員歌唱 (ギター他伴奏)
いが折り鶴の会	伊賀市	戦争体験の伝承 (核兵器廃絶と恒久平和)
依那古体験隊	伊賀市	青少年健全育成としての体験活動
特定非営利活動法人あわてんぼう	伊賀市	阿波地域お弁当屋さんの「食」活動
特定非営利活動法人 南山城村むらおこし事業組合	南山城村	みなみやましろ村の「くらしとあそび体験」推進事業
山添村波多野地区活性化協議会	山添村	都市と農村の交流事業
しめつぐPJ	山添村	しめ縄から繋がる「紡ぐプロジェクト」
特定非営利活動法人 絆	伊賀市	絆の力で「世界に誇れる美しい伊賀まち」を作るプロジェクト
音羽区自治会	伊賀市	音羽地域資源保全会
やまぞえハイジ	山添村	口腔にまつわる保健衛生事業
虹のおくりもの	伊賀市	発達ゆっくりさんママのつなぎて
特定非営利活動法人 三重のこころ	伊賀市	忍者スポーツ・手裏輪 (しゅりりん) の普及活動
NPO法人伊賀・水と緑の会	伊賀市	自然環境及び自然景観の保護活動
柘植地域まちづくり協議会	伊賀市	冊子「柘植のむかし話」の編集、発行
HOME	笠置町	だんらんハウス、たね

準グランプリ

IDA「彩」(伊賀市)
「男も料理教室」
得票数…130票



第3位

子ども食堂「わいわいがっこ」(伊賀市)
子ども食堂「わいわいがっこ」
得票数…81票



目的
楽しく料理の技術を上げる事で、男性同士のつながりやコミュニケーションの場を提供し、男性共同参加の意識改革の一環とする事を目的としています。

事業内容
地区内在住の男性を対象に、毎週一度の料理教室を開催しています。(今年も目標)
◆事前準備
1.会場をメニューや準備内容を検討
2.参加者募集の準備
3.参加者募集を伴ってグループ分け
4.調理の手順確認と材料購入
◆当日プログラム
1.受付付で当日資料を渡し、名簿にある自分のグループを確認してもらう。
2.各メニュー担当者があらかじめ準備したグループに分かれ、担当者のリードで順番で自己紹介をしながら調理開始。
3.手順で分からない場合は担当者のグループメンバーに声をかけ、調理を進める。
4.出展上がった全員が試食。
5.調理員を伴って、最後に担当が準備したコーヒーとお菓子でティータイム。ここで自己紹介と感想やあしっぱりを交し、最後にアンケート記入。

工夫したポイント
◆豪華な晩飯であるとの認識から、5名の事務局員が随時出席することに。
1.グループを4人とし、全員が全ての工程を体験できるようにした。
2.終了後のアンケートで、次回の希望メニューや、今後提供したいメニューを記入してもらい、今後の参考に活かせるようにした。
3.高圧洗浄機や食器の洗浄機、調理が楽なキッチン用品などを活用できるようにした。
4.ほじくは調理を体験しただけで、自分達のメニューが完成するまでの過程から、自分達が調理する姿を試み、結果、楽しんでいる様子から好評だったため、継続開催予定です。この形で行こうと意図。

活動の発展と今後の展望
◆これまで全く繋がりの無かった方や移住者の方には出会いの場となり、共同作業する事により期待以上の仲間意識が生まれ、私生活の中でも信頼関係が出来る関係性が生まれつつあります。
今後、地域でいかにいかに暮らすよう仲間や居場所作りを様々な形で応援していきたいと考えています。

目的 食を共にすることで、「人とつながり」を深める。

活動 毎月1回 (第3日曜日に開催)

場所 ぐらしサポートセンターおあいこ ぐらしサテライト (旧スーパーオオセコ西側)

料金 子ども：無料、大人：300円

メニュー 地域の子どもが食べてくれるものを中心に、季節のバリエーションも考えた献立

成果
◆申し込み人数が増えてきた！(リピーターも続出！)
◆いろいろなメニューから楽しんでもらえるようになった！
◆コップ参加してくれる方がいる！
◆たくさんのお言葉や感想が、励みになってきた！

課題 ◆次回から、子ども食堂をつぎつぎに
◆スタッフ、ボランティアの確保

交流会

出席団体がパネルに記載できなかったこと、活動への思いやこれからの目標などを発表しました。どの団体からも活動に対する熱意と誇りが伝わりました。



今後、N-1グランプリがより多くの人に自分たちの活動を知ってもらえる場となり、団体に係わるすべての人が共に成長しあう場となることを願っています。